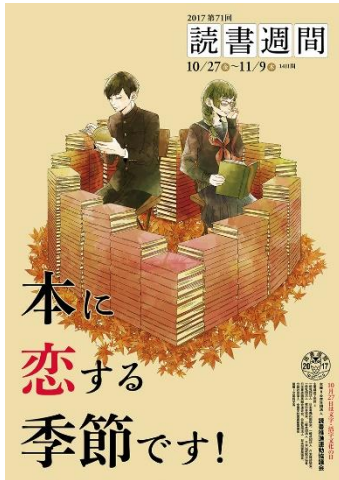
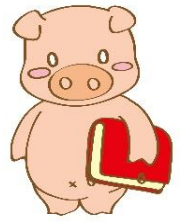




本に恋する季節です！

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ（アテネ）の聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは、賢そうな丸い目に大きなメガネをかけた、すまし顔の「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

森の奥深く、静かに瞑想にふけるこの「ふくろう」の姿こそ、読書週間のシンボルマークとしてもっともふさわしいものと考えました。

2017 年に出版！
おすすめの本

「かがみの孤城」

辻村深月著

ここは中学生。クラスメートとのトラブルで学校に行けなくなった。外に出ることすら難しい状態。ある日、自分の部屋の鏡が異常な光を放っていた。不思議に思い鏡に手を当ててみると・・・鏡の中に吸い込まれ気が付くとお城の中にいた。そこには7人の少年少女と狼の仮面を被った少女がいた・・・なぜここに呼ばれたのか？一体彼らは誰なのか？読み進む手は、止まらない。

「パーマネント神喜劇」 万城目学著

神様のおはなし。この神様は人間の願いを叶える時、言葉と言霊に変えて世に送る。専門は「縁結び」。ただ、神様の世界にだってノルマや規則があって、監査的なものもある。でも、神様は人間が幸せになってくれることを願っている。

「世界の産声に耳を澄ます」 石井光太著

世界で起きているお産や育児は国や文化によって大きく違う。しかしわが子に抱く思いは同じではないだろうか。先住民族、代理母出産、アルビノ、ストリートチルドレン、内戦地・・・過酷な環境の中でも、日々生まれる新たな命を見つめる。

「あるかしら書店」 ヨシタケシンスケ著

町のはずれにある「あるかしら書店」。本にまつわる本を扱う本屋さん。店主のおじさんに「〇〇についての本があるかしら？」と尋ねると、たいてい「ありますよ！」と探してきてくれる。この本屋さんには「あったらいいな」と思う本やグッズがいっぱい飛び出してくれます。

「野菜と栄養素キャラクター図鑑」

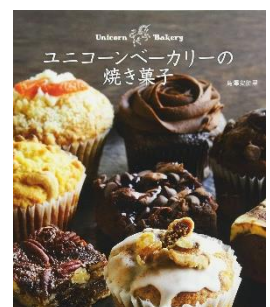
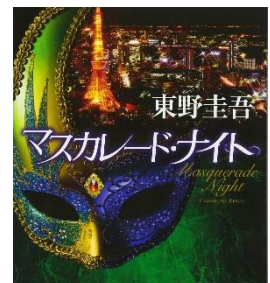
田中明、蒲池桂子監修

野菜にはいろんな栄養素がいっぱい。「体にいいから食べなさい！」なんて言われていませんか？でも実際、野菜にどんな栄養素が含まれていて何に効果があるかわかります？そんなあなたに野菜の働きをキャラにして教えちゃいます。

ちょっとでも、気になる本があったら、図書館に来てみて！ほかにもあるので紹介します！

新 着 図 書

「検察側の罪人 上下巻」 雫井脩介著
「パーマネント神喜劇」 万城目学著
「虐殺器官」 伊藤計劃著
「美女と野獣 オリジナル版」ガブリエル=シュザンヌ・ド・ヴィルヌーヴ 著
「麒麟の子 鳥居歌集」 鳥居
「ベスト・エッセイ」 日本文藝家協会編
「マスカレード・ナイト」 東野圭吾著
「イジワルなキミの隣で」miNaTo著
遠野物語絵本 「ざしきわらし」「かっぱ」「まよいが」「やまびと」
「壁を突破する言葉70」 斎藤孝著
まんがで読破シリーズ 「リア王」「ハムレット」「マクベス」「ヴェニスの商人」 「精神分析入門夢判断」
「朝日キーワード2018」 朝日新聞出版
「ユニコーンベーカリーの焼き菓子」 島澤安従里著
「学校で知っておきたい著作権」 小寺信良著
「はじめての食品成分表 第2版」 女子栄養大学出版
「本と図書館の歴史 ラクダの移動図書館から電子書籍まで」
「生命ふしぎ図鑑 人類の誕生と大移動」 イアン・ターソルほか著
「生命ふしぎ図鑑 脳のしくみ」ハート・デールほか著
「人生にフォースは必ヨード」 ジェフ・スミス著
「銀の匙14巻」 荒川弘著



高校生鳥取県クイズ

図書館で高校生鳥取県クイズにチャレンジしてもっと鳥取県について知ろう！
鳥取県クイズは全部で30問。その中から8問選んで解答するスタンダードコースと、全問解答するスペシャルコースとあります。
まだチャレンジしていない人は、いつでも挑戦できるので図書館に来てみて！
11月中旬まで受け付けています！

お待ちしております～す



しおりのイラスト募集！！

読書週間にしおりを作成したいと思います。
イラストを描いてくれる人いませんか？
テーマは基本的に自由です。用紙は図書館にあります。よろしくお願いします！！